

# 令和4年度（1期）一般選抜入学試験問題【第1日】

## 国語総合・現代文B

（時間 60分 配点 150点）

### 受験上の注意事項

- 【1】試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 【2】受験票及び机上の受験番号シールに印刷された受験番号及び氏名が間違っていれば、速やかに監督者に知らせなさい。
- 【3】この問題冊子は、本文が19ページあります。  
問題冊子の印刷が不鮮明であったり、ページが落丁・乱丁していたり、解答用紙に汚れ等があったりする場合には、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 【4】机上には受験票・筆記用具及び時計等監督者から指示された物以外は置いてはいけません。
- 【5】監督者の指示があるまで退室はできません。
- 【6】解答用紙の解答科目欄の「国語」にマークしなさい。マークされていなかったり、複数の科目にマークされていたりする場合は、採点できないことがあります。
- 【7】解答用紙については、特に次の点に留意しなさい。
- ① マークには必ず黒鉛筆（HB）を使用しなさい。
  - ② 解答は、解答用紙の問題番号に対応した解答欄にマークしなさい。例えば、第2問の 

ア
---

 と表示のある問いに対して ③ と解答する場合は、次の例のように問題番号 

2
---

 の解答欄アの ③ にマークしなさい。

例

2	解 答 欄									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ア	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	

- ③ 折り曲げたり、汚したりしてはいけません。
  - ④ 解答用紙には、答案に関係のない語句・記号を書いたり、落書きをしたりしてはいけません。（問題冊子には書き込んでよい。）
  - ⑤ 誤ってマークした場合は、消しゴムできれいに消して書き直しなさい。
- 【8】試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

令和四年度 入学試験問題 第一日

## 国語総合・現代文B

第1問 次の文章を読んで、後の問（問一～問七）に答えよ。

著作権の関係上、この部分の公開をしていません。

作権の関係上、この部分の公開をしていません。

著作権の関係上、この部分の公開をしていません。

作権の関係上、この部分の公開をしていません。

(柿<sup>かき</sup>埜<sup>のしんご</sup>真吾著 『自由と成長の経済学―「人新世」と「脱成長 Kommunismus」の罍<sup>わな</sup>』に基づく)

(注) 1 ハイエク……オーストリアの経済学者。哲学者。

2 『ニコマコス倫理学』……アリストテレスの道徳哲学に関する著作を、息子のニコマコスがまとめた書物。

3 マルクス主義者……ここでは、貧困や不平等をもたらすとして私有財産制に反対し、社会主義的思想を信じる人々のこと。

4 反グローバル化論者……ここでは、国境を越えた経済活動が世界における経済的な格差を拡大するとして、グローバル化に反対する人々のこと。

5 脱成長コミュニズム……経済成長を目指す資本主義を否定し、成長とは別の形の豊かな社会を目指す考え方。

問一 傍線部ア「人類が長年にわたって豊かな社会を夢見てきたにもかかわらず、僅か200年前になるまで経済成長に失

敗し続けてきた」とあるが、その理由として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。解答欄は、ア。

- ① 経済成長によって既存勢力の利益や権力が増大しすぎることを、エリートが警戒したから。
- ② 経済成長によって貧困に苦しむ国民を救うことができることを、権力者が理解できなかったから。
- ③ 経済成長は私的利益の追求によってもたらされるが、あらゆる層の人間がそれを否定的に捉えていたから。
- ④ 経済成長が戦争を賛美する考え方をもちたらしめることを、広い範囲の人々が警戒していたから。

問二 空欄A～Cに入る最も適切な言葉を、次の各群の①～④の中から、それぞれ一つ選べ。解答欄は、

A イ・B ウ・C エ。

- |   |        |        |        |        |
|---|--------|--------|--------|--------|
| A | ① 掲げる  | ② 翻す   | ③ 促す   | ④ 広げる  |
| B | ① 私利私欲 | ② 公私混同 | ③ 滅私奉公 | ④ 不偏不党 |
| C | ① 個人主義 | ② 共産主義 | ③ 全体主義 | ④ 平和主義 |

問三 傍線部イ「閉じた社会」の特徴として不適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。解答欄は、

- ① 共同体の中で限られた資源を奪い合い、分け前を増やした者が英雄とされる。
- ② 集団の規則が何より優先され、集団の中で資源を公平に分配することが求められる。
- ③ 自分の利益を増やそうとする行為は悪であるとされ、周囲から非難される。
- ④ 部族の外側の人々は敵であり、彼らとは互いに資源を奪い合う争いが起きる。

問四 傍線部ウ「ゼロサムゲーム」の特徴として不適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。解答欄は、

- ① 将棋のように、一方が勝てば一方が必ず負けるようなゲーム。
- ② 一人が利益を得れば、その分他の人が損を出す構造になっているゲーム。
- ③ 参加者全員の得点と失点を合計すると必ずゼロになるゲーム。
- ④ 社会における公平な分配という発想に基づくゲーム。

問五 次の文が入るのは、どの段落の後か。最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。解答欄は、

ゼロサムの発想をしていた哲学者には、外国人にもふさわしい取り分を保守し、奪ってはならないと戒める者もいたが、そうした心ある善良な思想家でさえ外国の利益と自国の利益が根本的に対立しているというゼロサムの発想を逃れるのは難しかったのである。

- ① [I]      ② [II]      ③ [III]      ④ [IV]

問六 傍線部「彼らが思い描いた理想社会」とあるが、筆者の論旨に沿って考えた場合、その理想社会に対する筆者の考えとして最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。解答欄は、ク。

- ① 歴史に名を残す著名な思想家でさえ経済成長の可能性に気づいていなかった事実の重さを感じている。
- ② コロナ禍における不安定な現代社会から考えて、彼ら思想家の理想社会を模索すべきだと感じている。
- ③ 著名な思想家による理想社会がなぜ実現しなかったのか、その理由をさらに探求したいと感じている。
- ④ 歴史上の思想家が目指した理想社会の実態を明らかにすることが、経済成長につながると感じている。

問七 筆者の論に近い考え方はどれか。最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。解答欄は、ケ。

- ① 資本主義が支配的な世の中になっても世界中で紛争が起こっている原因は、他者から資源を奪うことが唯一自らの共同体のパイを大きくする方法であることに変わりがないからである。
- ② 人類の長い歴史を振り返れば、現在、支配的である資本主義はごく僅かな歴史しかなく、ゼロサム的な生き方を長くしてきた人間が資本主義に適応するにはもう少し時間がかかる。
- ③ ごく最近まで経済成長をもたらす資本主義という制度を人類が採用しなかったのは、それまでの社会が、全体の利益を守るには個人の利益を規制しなければならぬという考え方に支配されていたからである。
- ④ 環境破壊や格差問題など個人の過度な利益追求によって引き起こされている現代の問題を解決するために、閉じられた社会への回帰が求められている。



## 第2問

次の文章を読んで、後の問（問一～問六）に答えよ。

音楽は聴くものであると同時に、読んで理解するものである。そして音楽を正しく読むためには、「学習」が必要となってくる。文法規則を知り、単語を覚えなければならない。音楽には語学と同じように学習が必要な面がある——これが意味するところはつまり、「音楽にも国境はある」ということにほかならない。サウンドとしての音楽は国境を越えるだろう。甘い囁きや苦悶の絶叫は、細かい意味内容を知らずとも、万人に理解出来る。だが言語としての音楽は、文法と単語がある程度知らなければ、決して踏み込んだ理解はかなわない。例えば記号的な音の使い方は西洋音楽に限ったことではなく、中国の京劇だとか日本の歌舞伎や近世邦楽にも無数に例があるはずだが、私にはそうした知識がない。だからいつまで経ってもそれらを「サウンド」としてしか聴くことが出来ない。理解が深まっていかない。国境の壁（邦楽に国境の壁を感じるというのも変な話だが、近代の日本人にとって邦楽は外国語のようになっていくということだろう）を越えることが出来ないのである。

確かに文学の場合、国境によって囲い込まれてしまう傾向は、音楽よりさらに強いのもかもしれない。音声的にまったく異なる言語体系に移し変えられてしまうと、響きと意味とイメージがないままになった言葉の体感のようなものが、決定的に失われてしまうわけだから。そこへ行くと音楽は、少なくともそのサウンドでもって、直接すべての人々に訴えかけている幻影を演出することは出来る。文学と比べれば音楽は、「ある程度は」国境を越えている。それでもなお、音楽にもまた「語学の壁」が存在していることは、右に見た通りである。

にもかかわらず、それでは一体なぜかくも頻繁に「A」という表現を人が口にするのかと考えたとき、これと密接に関わっていたと想像されるのが、「音楽は語れない」のイデオロギーである。音楽は言語では語れないサウンドだからこそ、国境を越えて誰にでも直接訴えるのだ。もし音楽がそれ自体言語であるなら、人はそれを理解するために学ばねばならない。それでは分かる人と分からない人が選別されてしまう。「音楽は語れない」と「音楽は国境を越えた言葉

だ」は、ともに B であるという点で、根は同じなのである。音楽は誰にでも分からなくてはならないという呪縛である。

「音楽は国境を越えた言葉だ」という言い方がいつ生まれてきたものなのか、寡聞にして私は知らない。だが「語れない」というイデオロギーと同じく、それが一九世紀の産物であることは、まず間違いなからう。そもそも近代的な意味での国境の概念が生まれてきたのが、まさにこの頃なのである。一九世紀は国民国家の時代であった。言語と民族と歴史を共有する「国民」が一つの独立国家を形成するという考え方は、この時代に初めて誕生した。一九世紀になって初めて、民族／言語が国家の統一単位（イタリア語、ドイツ語、ポーランド語、チェコ語等々）だと考える人々が出て来たのである。

だが同時に民族独立運動の一九世紀は、人々が全人類の融和の夢を見始めた時代でもある。かつての教会や国王のような、超国境的な統治者がいなくなった世界に、いかにして再び統一を与えるか？ こうした状況の中で特別な使命を与えられたのが、音楽ではなかったか。つまり、言語が世界を構成する「C」という単位にアイデンティティーを与えたとすれば、言語による分割を再び無効にして、感動の坩堝くわぼの中で世界を再統一するのが音楽というわけである。「いざ抱き合え、幾百万の人々よ！」——ベートーヴェンの《第九》が描いたのは、まさにこうしたユートピアであったと、私には思える。

もう少しがった言い方をするなら、イ 音楽は自国中心文化のグローバル化を図るための、格好の手段であったとも考えられよう。周知のように一九世紀になると、数多くの民族が独立した国家を作ることとを希求すると同時に、自分たちの国民アイデンティティーとしての音楽を持つことを熱望するようになる。ウェーバーやヴェルディやショパンといった、国民楽派の作曲家たちは、こうした背景から登場してきた。そして国民音楽は民族を結集させるアイデンティティーの核であると同時に、その民族文化を国境を越えて普遍化する役割を与えられていた。それに最も成功したのはドイツであったわけだが、自国の音楽を世界基準として流通させる際の標語が、「音楽は言葉ではない／国境を越えている」だった可

能性は、それが潜在意識的なものであったとしても、かなり高いはずだ。本当はその文化に精通しなければ理解のかなわぬ「言語」であるかもしれない音楽を、自国の中心性は隠したまま、「国境を越えている」と言い立てて世界に広めるわけである。

例えばシヨパンの音楽を「ポーランドの魂」と呼び、それがポーランド人以外には理解不能であることを言外に匂わせつつ、それを「国境を越えた言葉」と信じる日本人や中国人やアルゼンチン人に弾かせ、そして「世界言語としてのシヨパンの音楽」の中心地であるワルシャワのシヨパン・コンクールへと詣でさせるといったからくりには、「国境を越えた音楽」イデオロギーの二重性が端的に現れているように思う。

(岡田暁生<sup>おくだあけお</sup>著『音楽の聴き方―聴く型と趣味を語る言葉』に基づく)

問一 傍線部ア「音楽にも国境はある」とはどういうことか。最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。

解答欄は、ア。

- ① 音楽には、文学の場合と違ってその国の文化や歴史を学ばなければ理解できない側面があるということ。
- ② 音楽には、記号的な音の使い方において西洋と東洋の間で決定的な違いがあるということ。
- ③ 音楽には、その国に生まれた者なら時代が異なっても深く理解することができる側面があるということ。
- ④ 音楽には、それぞれの成立背景に根ざした記号的な音の使い方を知らなければ理解が深まらない側面があるということ。

問二 空欄 A に入る最も適切な言葉を、次の①～④の中から一つ選べ。解答欄は、イ。

- ① 音楽にも国境はある
- ② 音楽は言葉ではない
- ③ 音楽は国境を越えた言葉だ
- ④ 音楽は世界を再統一する

問三 空欄 B に入る最も適切な言葉を、次の①～④の中から一つ選べ。解答欄は、ウ。

- ① 言語の音楽性格の肯定
- ② 言語の音楽性格の否定
- ③ 音楽の言語性格の肯定
- ④ 音楽の言語性格の否定

問四 空欄 C に入る最も適切な言葉を、次の①～④の中から一つ選べ。解答欄は、エ。

- ① 単語／文法
- ② 東洋／西洋
- ③ 歴史／現在
- ④ 国家／国民

問五 傍線部イ「音楽は自国中心文化のグローバル化を図るための、格好の手段であった」とあるが、筆者はこのことについてどのように考えているか。最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。解答欄は、**オ**。

- ① 音楽がグローバル化の中で民族文化の普遍的な価値を高めたことを指摘し、その意義を再評価している。
- ② 音楽が自国中心文化のグローバル化の手段として使われたことを、否定的に捉えている。
- ③ 音楽が各国の文化を世界に普及させることに貢献したことを、好意的に捉えている。
- ④ 音楽が国家や民族を分割し世界を再統一する手段へと変質したことに対して、警鐘を鳴らしている。

問六 傍線部ウ「『国境を越えた音楽』イデオロギーの二重性」とはどういうことか。最も適切なものを、次の①～④の

中から一つ選べ。解答欄は、**カ**。

- ① 音楽は誰にでも分からなくてはならないという考え方と、細かい意味内容を知らなくても万人に理解できるサウンドとしての音楽は国境を越えるという考え方の二つが、対立しながらも重なり合っていること。
- ② 音楽を正しく理解するためには学習が必要であるという理屈の内側に、音楽にも国境はありとみなして自国の音楽を世界に広めようとする思惑を秘めていること。
- ③ 音楽は民族を集結させるアイデンティティーの核であるという標語の内側に、自国の音楽が世界基準となるためには言語を学ぶように音楽を学ばせる必要があるという課題が内包されていること。
- ④ 音楽は理解するための学習を必要としないからこそ国境を越えて誰にでも直接訴えるのだという建前の内側に、自国の文化を世界基準として流通させようとする意図を隠していること。

第3問 次の各問（問一～問九）を読んで、それぞれの指示に従って答えよ。

問一 次のA～Dの傍線部のカタカナと、各群の①～④の傍線部のカタカナが同じ漢字となるものを、それぞれ一つ選べ。

解答欄は、A ア・B イ・C ウ・D エ。

A 将軍にツカえる。

- ① シ葉末節にこだわる。
- ② 機械のシ組みを説明する。
- ③ 栄養シの資格を取る。
- ④ 会議のシ会を担当する。

C 見バえの良い服を着る。

- ① 休暇中にエイ気を養う。
- ② エイ意作業に励む。
- ③ 花の写真を撮エイする。
- ④ 優勝のエイ冠に輝く。

B 車を安くエズってもらった。

- ① 謙ジョウ語を正しく使う。
- ② 土ジョウを改良する。
- ③ 池の水をジョウ化する。
- ④ ジョウ剤を服用する。

D 葉の上にツユが降りている。

- ① 画ロウで個展を開く。
- ② 隠し芸を披ロウする。
- ③ ロウ電により火災が発生した。
- ④ 貴重な資源をロウ費する。

問二 次のA～Dの各群において、漢字の読み方(カタカナ表記)が正しくないものはどれか。それぞれ①～④の中から一つ選べ。解答欄は、A オ・B カ・C キ・D ク。

- A
- ① 発足 (ホツソク)
  - ② 門扉 (モンコ)
  - ③ 慶事 (ケイジ)
  - ④ 納屋 (ナヤ)
- B
- ① 湖沼 (コシヨウ)
  - ② 斜陽 (シヤヨウ)
  - ③ 気炎 (キエン)
  - ④ 解脫 (カイダツ)

- C
- ① 担 (カツ) ぐ
  - ② 恭 (ウルワ) しい
  - ③ 患 (ワズラ) う
  - ④ 彩 (イロド) る
- D
- ① 種苗 (シユビヨウ)
  - ② 天賦 (テンプ)
  - ③ 寡聞 (カモク)
  - ④ 粗茶 (ソチャ)

問三 次の四字熟語を含む文A～Dの に入る最も適切な語を、それぞれ①～④の中から一つ選べ。

解答欄は、A ケ・B コ・C サ・D シ。

A この決定に至るまでには<sup>う</sup>紆余 があつた。

- ① 一転
- ② 曲折
- ③ 哀楽
- ④ 辛苦

B そんな荒唐 な話は誰も信じない。

- ① 無知
- ② 無私
- ③ 無稽
- ④ 無残

C その動物は、神出  でなかなか姿を見ることができない。

- ① 鬼没
- ② 未踏
- ③ 絶後
- ④ 未聞

D 彼は、一念  して会社を設立した。

- ① 発案
- ② 猛進
- ③ 躍起
- ④ 発起

問四

次のA～Cの各群において、意味の似ているものの組み合わせとして最も適切なものを、それぞれ①～④の中から一つ選べ。解答欄は、A  ・ B  ・ C 。

A				B			
④	③	②	①	④	③	②	①
復古	多作	絶対	音信	騒然	薄情	歴然	落第
革新	寡作	相對	消息	敢然	冷淡	同然	及第

C			
④	③	②	①
二度あることは三度ある	君子危うきに近寄らず	寄らば大樹の陰	虎の威を借る狐
七転び八起き	虎穴に入らずんば虎子を得ず	好きこそものの上手なれ	笠に着る



問五 次のA・Bの傍線部と同じ意味・用法のものを、それぞれ①～④の中から一つ選べ。

解答欄は、A タ・B チ。

A 大事にとつておいたきれいな空き箱を母に捨てられた。

① テレビでニュースを見るにつけ、日本の行く末が案じられる。

② 山田先生は毎日、車で学校に来られる。

③ 宝くじに当たって、信じられないほどの大金を手にした。

④ 傘を持たずに外出していたところ、雨に降られてびしょぬれになった。

B 私はケーキが大好きだ。

① 今日は山田さんが家に遊びに来てくれる。

② 私の姉は私よりずっと料理が上手だ。

③ 私が一番好きな果物はメロンだ。

④ 去年の誕生日に友達が本をくれた。

問六 次のA・Bの傍線部の語句の意味として最も適切なものを、それぞれ①～④の中から一つ選べ。

解答欄は、A ツ・B テ。

A 私は、いたたまれない気持ちになった。

① 非常にもの悲しく寂しい

③ ある人物や出来事のことを憎らしく思う

② ある人物や出来事のことを気の毒に思う

④ それ以上その場所に我慢していることができない

B 彼は、かいがいしく近所の子どもの世話をした。

- ① 仕方なく
- ② 気後れしながら
- ③ 興味を持って
- ④ 積極的にきびきびと

問七 次のA・Bにおいて、傍線部の漢字の意味が他と異なるものを、それぞれ①～④の中から一つ選べ。

解答欄は、A ト・B ナ。

- |   |       |       |       |       |
|---|-------|-------|-------|-------|
| A | ① 空 白 | ② 空 腹 | ③ 空 中 | ④ 空 洞 |
| B | ① 安 穩 | ② 安 直 | ③ 安 泰 | ④ 安 全 |

問八 次のA・Bの語句の使い方として最も適切なものを、それぞれ①～④の中から一つ選べ。

解答欄は、A  ・ B .

A 琴線に触れる

- ① 私の言葉が琴線に触れたのか、彼は急に怒り出した。
- ② 自ら琴線に触れてみると、反省することばかりだ。
- ③ 心の琴線に触れる話に、涙が止まらなくなった。
- ④ コンサート会場の入り口で琴線に触れて入場券を受け取る。

B 拍車をかける

- ① 拍車をかけられたように、会議の場は一瞬にして静まり返った。
- ② 社員が引き起こした不祥事が、会社の業績悪化に拍車をかけた。
- ③ 議論の進展に拍車をかけて、結論が出ないまま同じ状態が続いている。
- ④ 素晴らしい演奏が終わり、聴衆は皆立ち上がって拍車をかけた。

問九 次のA・Bの言葉の説明として最も適切なものを、それぞれ①～④の中から一つ選べ。

解答欄は、A  ・ B .

A よしんば

- ① しかし
- ② そして
- ③ すると
- ④ たとえ

B さりとて

① だからこそ  
③ したがって

② そうだからといって  
④ にもかかわらず

〔国語の問題は以上です〕

## 写真・資料等について

【一般選抜1期（1日目）】

○国語

・第2問 『音楽の聴き方』岡田暁生著 中央公論新社刊